

## 病院沿革

- 昭和 22 年 馬見原町外六ヶ町村立馬見原病院開設
- 昭和 35 年 蘇陽町外二ヶ町村病院組合馬見原病院に名称変更
- 昭和 39 年 蘇陽町清和村病院組合馬見原病院に名称変更
- 昭和 51 年 馬見原病院を蘇陽病院に名称変更
- 昭和 58 年 救急告示病院に指定
- 昭和 61 年 柏歯科診療所開設
- 平成 7 年 へき地中核病院指定
- 平成 15 年 へき地医療拠点病院指定
- 平成 24 年 山都町包括医療センターそよう病院に名称変更

## 工事概要

- 事業年度 平成23年～24年度
- 完成 平成24年11月4日
- 総事業費 約13億7千万円  
(内訳)本体工事費:9億9千万円  
医療機器:2億円  
設計委託:6千万円  
その他:1億2千万円
- 敷地面積 6,543㎡

## 施設の概要

- 施設 鉄筋コンクリート造 3階建
- 建築面積 4,480㎡
- 診療科 内科・外科・小児外科科・消化器外科・循環器内科・整形外科・眼科・小児科・リハビリテーション科・呼吸器内科・精神科・心療内科・歯科・歯科口腔外科 (14科)
- 病床数 57床



# そよう病院が 旧蘇陽中学校 馬見原分校跡 に移転改築

## 新たな歴史のスタートライン これからもみなさんに育ててほしい



水本 誠一 院長

今まで老朽化した病院で大変ご不便をかけてきましたが、移転改築が実現し、職員一同感激しています。移転に併せて病院名を「山都町包括医療センターそよう病院」に変更しました。当院は「山都町国民健康保険条例」第7条に基づいて設置されている公立病院で、通称「国保直診病院」といいます。この国保直診病院の理念は「採算性が乏しくて民間医療機関が進出できないようなへき地でも、いつでも診てもらえる病院」で、全国に設立されており、国民皆保険制度を根幹で支える病院です。医

療に加えて、健康づくり・福祉サービスまでを総合的に提供する「地域包括医療・ケアシステム」の拠点としての活動を目標のひとつとしています。そこで今回病院名に「包括医療」の文字を入れました。町民の皆さんがいつでも受診してほしいとの思いも込めています。さらに親しみを持ってもらえるように「蘇陽」を「そよう」に変えました。新たな思いを胸に、歴史のスタートラインに立ちます。これまで同様、守り育てていただきますようお願いいたします。

旧蘇陽中学校  
馬見原分校跡

平成23年度から移転改築工事が進められていた町立蘇陽病院が完成。11月4日に竣工式が行われ、関係者が新しい病院の建設を祝いました。

**地域包括医療の新たな拠点がここに完成。**

11月4日に新病院で行われた竣工式には、水本誠一病院長はじめとする病院関係者のほか、町長や地域の方々、工事関係者など約100人が出席。式のあとはアトラクションとして大阿蘇蘇陽太鼓喜楽の演奏と高千穂エイサー隊の演舞が披露されました。竣工式のあと参加者は真新しい病院を見て回りました。

新生そよう病院は、旧病院（昭和43年建設）の老朽化を受けて、旧蘇陽中学校馬見原分校跡地に移設。患者だけでなく、町民みんなが健康づくりに集えるような「病院らしくない病院」をコンセプトに、九州山地の特徴をもつ設計がされました。さらに、高い耐震性と安全性を確保。人工透析室を設置、エレベーターや多目的トイレも整備され、バリアフリーにも配慮されています。



竣工式



あいさつする甲斐町長



大阿蘇蘇陽太鼓喜楽